



# 連携室だより

—地域と共に、これからも—

岩手県立二戸病地域医療福祉連携室

〒028-6193 岩手県二戸市堀野字大川原毛 38-2  
TEL:0195-23-2191 URL:<http://www.ninohe-hp.net/>



No.1

発行月 令和 2 年 5 月

## ごあいさつ



院長 佐藤 昌之

平成 16 年5月に現在地へ移転と同時に、県立福岡病院から県立二戸病院へと改称し今年5月で 15 年が経過いたしました。これを機に、当院の基本理念にもある「地域と連携して、患者さん本位の医療を提供する」をより一層推進するため、「連携室だより」を発行することとなりました。

人生 100 年時代を迎え、今後さらなる社会構造の変化が加速する中で、地域の医療機関、介護施設、福祉関係機関等との連携を強化し、地域の皆さんが住み慣れた地で安心して生活できるようサポートしてまいります。

「連携室だより」の初回発行にあたり、今年1月から導入した地域包括ケア病棟について紹介します。

これまで当院の病床は、急性期の治療を中心とした役割と機能を担っており、検査や手術、薬物療法などの高度で専門的な医療を提供してまいりました。このため急性期の治療が終わると、早期に退院していただく流れとなっていました。

今般、新たに導入した地域包括ケア病棟は、急性期の治療が一段落し症状が安定した患者さんで、すぐに自宅や施設へ退院するには不安のある方などに対し、治療とともに在宅復帰に対する支援を行うなど、退院後に安心して生活を送っていただくための病棟です。在宅復帰をスムーズ行うため「在宅復帰支援計画」に基づいて、主治医、看護師、リハビリスタッフ、地域医療福祉連携室スタッフが協力しながら支援します。

地域包括ケア病棟利用が対象となる患者さんは、以下のとおりです。

①急性期治療を終え症状が安定した患者さん、②在宅復帰に向けた ADL 維持のためのリハビリ患者さん、③介護認定の申請、区分変更申請期間中の患者さん、④施設入所待機や住宅改修待ちの患者さん、⑤施設・在宅医療からの急性増悪受入れなど。

人口減少、高齢化率の上昇、独居老人や老老介護が増加していく中で、従来からの当院の役割である救急を含めた急性期医療に加え、地域包括ケア病棟の導入を機に回復期医療を新たに担うこととなりました。住み慣れた地域で「生き抜く」ことを目指す二戸地域の地域包括ケアシステムの一翼を担うことにより、当院としての役割、使命を果たしてまいります。

# 新任医師紹介



## 御供 真吾 (みとも しんご) 先生

外科 副院長心得兼感染管理室長  
学会資格等 日本外科学会専門医 日本消化器学会専門医・指導医  
消化器がん外科治療認定医 日本がん治療認定医機構認定医  
マンモグラフィ読影認定医 インфекションコントロールドクター (ICD)

### ひとこと

令和2年4月に岩手県立二戸病院に着任しました。岩手医科大学卒業後は岩手医科大学第一外科（現科学講座）へ入局し、その後は大学と関連病院の外科にて勤務して参りました。3月までは8年間、八戸赤十字病院に勤務しておりました。微力ながらこのカシオペア地域の医療に少しでも多く貢献したいと存じております。また院内では感染管理室にも属しており、この新型コロナ感染の大変な時期ではありますが皆様方にもご協力頂きながら対応に努めていきたいと思っております。何卒宜しくお願い申し上げます。

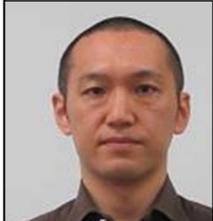


## 佐藤 貴紀 (さとう たかのり) 先生

産婦人科 医師  
学会資格等 日本産婦人科学会会員

### ひとこと

精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

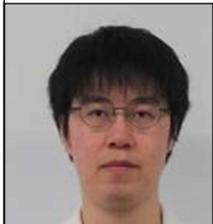


## 中野 智 (なかの さとし) 先生

小児科 小児科長  
学会資格等 小児科専門医

### ひとこと

お子さんとご家族、関係する皆様が健やかに過ごせるよう尽力します。宜しくお願い申し上げます。



## 陣内 紀旭 (じんのうち のりあき) 先生

泌尿器科 医師  
学会資格等 日本泌尿器科学会

### ひとこと

よろしくお願いします。頑張ります。

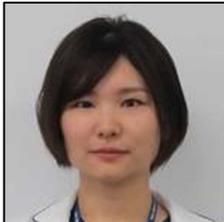


## 松浦 真典 (まつうら まさのり) 先生

整形外科 医師

### ひとこと

精一杯頑張ります。よろしくお願いします。



**陣内 雪奈 (じんのうち ゆきな) 先生**

消化器内科 医師

学会資格等 内科学会 消化器病学会 消化器内視鏡学会 肝臓学会

ひとこと

消化器内科の陣内と申します。産休・育休明けで久しぶりの勤務に緊張していますが、二戸の医療に貢献できるよう頑張ります！どうぞよろしくお願いいたします。



**千田 悠太郎 (ちだ ゆうたろう) 先生**

小児科 臨時医師

ひとこと

2020年度は4月から6月、1月から3月に勤務予定です。短い期間ではありますが小児医療に貢献できればと思います。



**佐藤 真希 (さとう まき) 先生**

小児科 臨時医師

学会資格等 日本小児学会 N C P R取得

ひとこと

半年間と短い期間ではありますが、よろしくお願いいたします。



**川村 竜也 (かわむら たつや) 先生**

1年次研修医

出身大学 山梨大学

ひとこと

岩手県花巻市出身です。精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



**熊谷 彩音 (くまがい あやね) 先生**

1年次研修医

出身大学 自治医科大学

ひとこと

頑張っって研修していきたいと思うのでよろしくお願いいたします。



## 地域医療福祉連携室の紹介



### スタッフ紹介

地域医療福祉連携室長 高橋 浩  
地域医療福祉連携室次長 澤田 厚  
上席医療社会事業士 熊原 直子  
医療社会事業士 佐々木 敦大  
医療社会事業士 神永 彩那  
退院調整看護師 佐藤 美代子  
退院調整看護師 畑中 久美子  
入院支援看護師 山下 あつ子  
入院支援看護師 種市 幸子  
歯科衛生士 和田 恵美子

地域医療福祉連携室は、地域の医療機関や保健・福祉サービス機関との連携の窓口として、患者さんに切れ目のない医療・介護サービスが提供できるよう支援・調整する役割を担っています。

当院には医療ソーシャルワーカー(MSW)3名、退院調整看護師2名、歯科衛生士1名、入院支援看護師2名が在籍しており、それぞれが地域連携に向けた役割を果たせるよう努めています。

## 部門紹介

### 医療相談室(MSW)

患者さんご家族から病気やそれに伴う不安・心配ごとの相談に応じ、解決に向けた支援を行います。

医療費や福祉サービスなどの制度説明や関係機関への紹介、療養にかかる心理的なサポート、経済的問題に関する支援などを行い、安心して治療・療養を継続できるよう働きかけています。

### 退院調整(退院調整看護師、MSW)

患者さんの入院から退院、療養に関して患者さんご家族が安心して退院できるよう退院先の環境や社会資源(他医療・福祉機関、サービス)の情報を提供し、入院早期から介入して支援していきます。

患者さん、ご家族との話し合いや、他職種、院外の関係機関との連携を通じて課題を把握し、面談、カンファレンス等を行うことで退院後の不安を軽減できるよう支援していきます。

### 医科歯科連携(歯科衛生士)

当院には歯科がないため二戸歯科医師会と協力して患者さんの口腔機能の維持管理を行っています。歯科回診・訪問歯科診療等により口腔感染予防・食支援を行います。

### 入院支援部門(NEW!!)

今年度より入院を予定している患者さんが入院に際しての不安を軽減し安心して入院医療が受けられるよう、サポートする体制も開始になりました。外来・病棟の連携をこれまで以上に円滑にし、安心した入院になるよう支援していきます。

### 編集後記

皆様のご協力のおかげで第1号の発行を達成することが出来ました。これから定着していければと思いますのでどうぞよろしく願いいたします。

